

日本「60年代文学研究会」主催

輔仁大学日本語文学科共催

シンポジウム「日本近代文学とサブカルチャーの境界」

プログラム

2009年8月19日(水) 20日(木)

輔仁大学野声楼谷欣庁

8月19日(水)			
場	時間	内容	
	08:30-09:00	受付	
	09:00-09:15	開幕式：頼振南(輔仁大学国際教育所所長)	
		司会者	発表者/タイトル
基調講演	09:15-09:55		楊錦昌「台湾における日本イメージ」(輔仁大学日本語学科主任)
	09:55-10:15	休憩	
【特集1=サブカルチャー】			
第一場論文発表	10:15-12:00	野口哲也 (鳴門教育大学)	1. 吉田司雄「『バトル・ロワイアル』の戦争—1990年代日本サブカルチャーの変容と拡散」(工学院大学) 2. 榊祐一「大塚英志/サブカルチャー/物語」(南台科技大学) 3. 何軒璋「桜庭一樹『砂糖菓子』の弾丸は撃ちぬけない』に見るライトノベルの可能性」(輔仁大学院生)
	12:00-13:00	昼食	
第二場論文発表	13:00-14:20	押野武志 (北海道大学)	1. 陳亭希「台湾におけるサブカルチャーの受容に関する調査研究」(南台科技大学) 2. 横路啓子「台湾はマジンガーZでなにをしたか」(輔仁大学)
第三場論文発表	14:20-15:10	押野武志 (北海道大学)	1. 鄭博元「2000年代における〈セカイ系〉論—アニメーション作家新海誠を中心に」(輔仁大学院生) 2. 簡晨宇「仮面ライダー電王における新しいヒーロー像」(輔仁大学院生)
	15:10-15:30	休憩	
共同討議	15:30-16:50	押野武志 (北海道大学)	ディスカッション 高橋秀太郎(東北工業大学)

8月20日(木)			
場	時間	内容	
【特集1=サブカルチャー】			
	09:00-09:30	受付	
		司会者	発表人/タイトル
第一場 論文発表	09:30-10:20	押野武志 (北海道大学)	1. 林姁儀「ミステリーにおけるディコンストラクション—清涼院流水の試み」(輔仁大学院生) 2. 金城恵「おいと性の関係」(輔仁大学院生)
	10:20-10:40	休憩	
【特集2=1960年代文学の変容】			
第二場 論文発表	10:40-12:00	畑中健二 (東京工業大学)	1. 野坂昭雄「60年代の三島由紀夫—『美しい星』から『豊饒の海』へ—」(大分県立芸術文化短期大学) 2. 山崎義光「純文学論争、SF映画・小説と三島由紀夫『美しい星』」(大阪府立工業高等専門学校)
	12:00-13:00	昼食	
第三場 論文発表	13:00-15:00	畑中健二 (東京工業大学)	1. 柳瀬善治「『反復される不可能』あるいは『小説の終焉』—三島由紀夫の小説観と60年代日本の文学概念の変容—」(静宜大学) 2. 高橋由貴「大江健三郎『ヒロシマ・ノート』における写真の消失」(東北大学院生) 3. 黄翠娥「井上靖の西域物語について」(輔仁大学)
	15:00-15:20	休憩	
共同討 議	15:20-16:30	畑中健二 (東京工業大学)	ディスカッサント 森岡卓司(山形大学)
	16:30-16:40	閉幕式：楊錦昌(輔仁大学日本語学科主任)	

* 発表時間30分、質疑応答10分で作成。

* 台湾側大学院生は発表時間20分、質疑応答5分とする。